

2019 年度 活動報告書



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です

学生環境推進委員会

Student Environmental Promotion Committee

リサイクルショップ



依頼先から家具回収している様子

開催日 3/31、4/1 ~ 3
回収家具数：合計 397 点



2003 年から行っている活動で、ひとり暮らしをしていた卒業生から家具・家電を回収し委員会メンバーで清掃・整備を行い新入生へ無料配布する企画です。

この取組みに対して 2016 年に「久喜宮代衛生組合ごみを減らしてきれいな街づくり表彰制度・資源リサイクル推進団体部門」で「最優秀賞」を受賞しました。また、今年度は広報活動の強化に伴い、家具・家電の回収量が 397 点と例年の 2 倍以上となり、その大多数を配布しました。

環境社会学 講義での委員会紹介

開催日 6/18

大学講義（環境社会学）にて時間をいただき、委員会や大学の環境方針についての紹介を行いました。ゲストとして千葉大学環境 ISO 学生委員会の方にお越しいただき、学生環境推進委員会との比較や活動の改善・活性化について、議論しました。授業終了後は共通教育学群長の佐藤杉弥教授・角田先生、施設環境管理課の原課長を交えて交流会を行い、意見交換を行いました。



交流会の様子

「環境社会学」で活動紹介をしている様子



宮代町民まつり



開催日 8/17 ~ 18 全体来場者数 17 日 6,300 人、18 日 8,000 人

大学のある宮代町で行われる夏祭りにて、子供向けのブースを出展するほか、清掃・治安維持活動をする環境美化委員会の一員として協力しています。

利根川強化堤防森づくり

開催日 7/6 下草刈りの様子



埼玉県が取り組んでいる利根川・江戸川強化堤防森づくりボランティア事業に、近隣の自治体やボランティア団体とともに参加しているものです。5 年前に植樹した 475 本も大きく育ち、現在は整備活動を行っています。



秋・冬

こども大学 みやしろ・すぎと

活動日 9/23、参加人数 宮代町 41 人、杉戸町 60 人



宮代町・杉戸町の小学 4 年生を対象に行っている埼玉県との連携事業です。今年度は「3R」についての講義と、紙パックを使用して作る「万華鏡」を子供たちに指導する工作教室を開催しました。



子ども大学 講義中の様子

内部環境監査講習会・内部環境監査参加

内部環境監査講習会 9/1～2、参加人数 8 人

「ISO14001 内部監査員」の資格取得講習会は ISO14001 認証返上後も続けており、今年度は受講した 8 名が全員合格しました。また、受講者は学内で行われる内部環境監査に学生監査員として毎年参加しています。



内部環境監査講習会の様子



内部環境監査（現場監査）の様子

タバコアンケート

アンケート実施日 9/19

対象 1 年生～3 年生、解答率約 72%(3,037 人中 2,180 人)



秋学期の始めに行われてるオリエンテーションで学部 1 年生から 3 年生を対象にたばこや喫煙所に関するアンケートを実施し、集計結果を大学側に提出、学生環境推進委員会ホームページへ掲載しています。

第 13 回環境マネジメント全国大会



環境マネジメント全国大会（全体集合写真）



活動日 9/10～11、参加団体 14 団体
千葉大学にて行われている「環境マネジメント全国大会」に参加しました。他大学の環境団体と交流し情報交換を行うとともに SDGs の活動に関するテーブルワークを行いました。

若杉祭（学園祭 - 教室展示）



自転車発電の様子

活動日 11/2～3
来場者 290 人

本学の大学祭にて自転車を使った発電体験ブースと小学生向けに SDGs の知識を深めるフィールドワークを行いました。来場者数は 2 日間で延べ 290 人でした。

随時

町内清掃



活動日 6/2、12/14(予定)、参加人数 (6/2) 10人

最寄り駅である東武動物園駅から日本工業大学までの道のりを清掃活動するイベントです。春は新メンバーとの「交流の場」として委員会メンバーのみで行い、秋は「環境に関して活動してもらう場」の提供として宮代町在住の方と委員会メンバー以外の学生にも参加してもらっています。



町内清掃の様子

たばこ清掃



活動日 毎週水曜日
場所 ダイニングホール、
合宿棟の喫煙所とその付近



たばこ清掃前の集場所

学内にある喫煙所の周りの清掃活動を昼休みの時間を利用して毎週水曜日に行っています。委員会メンバー以外にも、教職員・一般学生にも参加してもらっています。

分煙のぼり

設置場所 ダイニングホール前



学内で人通りの多いダイニングホール前に喫煙者にマナー向上・啓発の意を込めた「分煙のぼり」を設置しています。



分煙のぼり設置作業中

エコキャップ回収



累計回収量
678.86Kg
290,117 個



集めたキャップをゴミとして焼却した場合は、2,138.41kg-CO₂が発生

学内 7 カ所にペットボトルキャップの回収BOXを設置しています。集まったキャップはリサイクル業者に届け、様々なプラスチック製品へとリサイクルされます。

広報活動



SNS(Twitter) やブログ、活動報告書や大学が発行しているエコロジープレスなどで、外部に広報活動を常時行っています。また、定期的に活動の様子を紹介する広報誌「学生環境通信」を発行し学内掲示板にて公開しています。



<https://iso-nit-sepc.jimdo.com/>



<https://www.nit.ac.jp/eco/gakusei2.html>

編集後記



この度は、日本工業大学 学生自治会 学生環境推進委員会の活動報告書をご覧いただき、ありがとうございます。

今年度の学生環境推進委員会は組織マネジメントを重視し広報力の向上を目指すため広報局を新設し、SNS やブログなどの広報活動に力を注いできました。

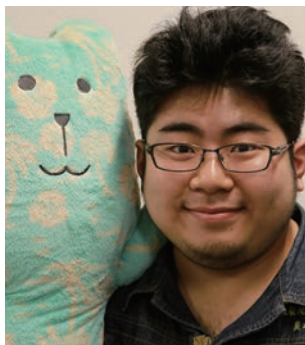
その結果、リサイクルショップでの家具・家電、回収量の増加や、利根川の堤防整備活動への一般学生の参加など、少しずつですが成果を上げてきています。

それと同時に組織全体としての更なる課題を追求し影響力のある組織を目標に基盤づくりを行ってきました。

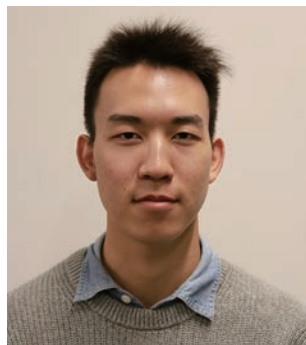
第 20 期 学生環境推進委員会 委員長 會田 朱朔



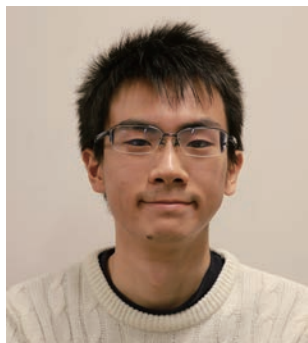
副委員長 飯山 隆章



企画局長 奥山 卓



会計局長 上野 幹太



庶務局長 鈴木 宣孝



渉外局長 後藤 大輔



広報局長 加部 新

学生環境推進委員会
第20期幹部陣

団体概要

学生環境推進委員会は、日本工業大学が「ISO14001」の認証取得と同時に“学生の環境活動”の役割を担うために設立され、19年目となりました。

大学では、2018年5月26日にISO14001認証を返上し、今までの環境活動を継承しつつ、より進化したEMSを目指し、独自の環境推進活動*「NIT-EMS」を立ち上げました。委員会としても、既存企画の向上・発展、また、新企画への取組み等、環境活動を推進しています。



*「NIT-EMS」とは、Nippon Institute of Technology-Environmental Management System の略

活動方針

1. 学生に環境に関して興味を持ってもらう
2. 学生に環境に関して活動してもらう場をつくる
3. 学校から町、町から学校への活性化
4. 学生による環境マネジメントの推進

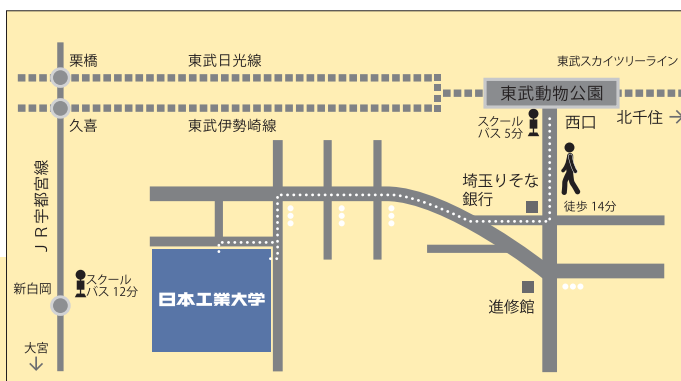
NIT-EMS のロゴマーク



NIT 環境マネジメントシステム



本委員会は、企画の管理を行う「企画局」、外部との連絡を行う「渉外局」、書類・備品を管理する「庶務局」、予算を管理する「会計局」、広報活動を行う「広報局」で分担し、四つの活動方針に則り活動しています。



◎東武スカイツリーライン「東武動物公園」駅までは
▶東京・北千住駅から27分 栃木・栃木駅から36分 東京・秋葉原駅から39分 千葉・西船橋駅から53分
◎JR宇都宮線・湘南新宿ライン「新白岡」駅までは
▶埼玉・大宮駅から17分 東京・新宿駅から46分 東京・渋谷駅から54分 栃木・宇都宮駅から57分
※乗換・待ち時間は含みません

日本工業大学 学生自治会

学生環境推進委員会

URL: <http://iso-nit-sepc.jimdo.com>

E-mail: sepc.nit@gmail.com

住所: 埼玉県南埼玉郡宮代町学園台 4-1

